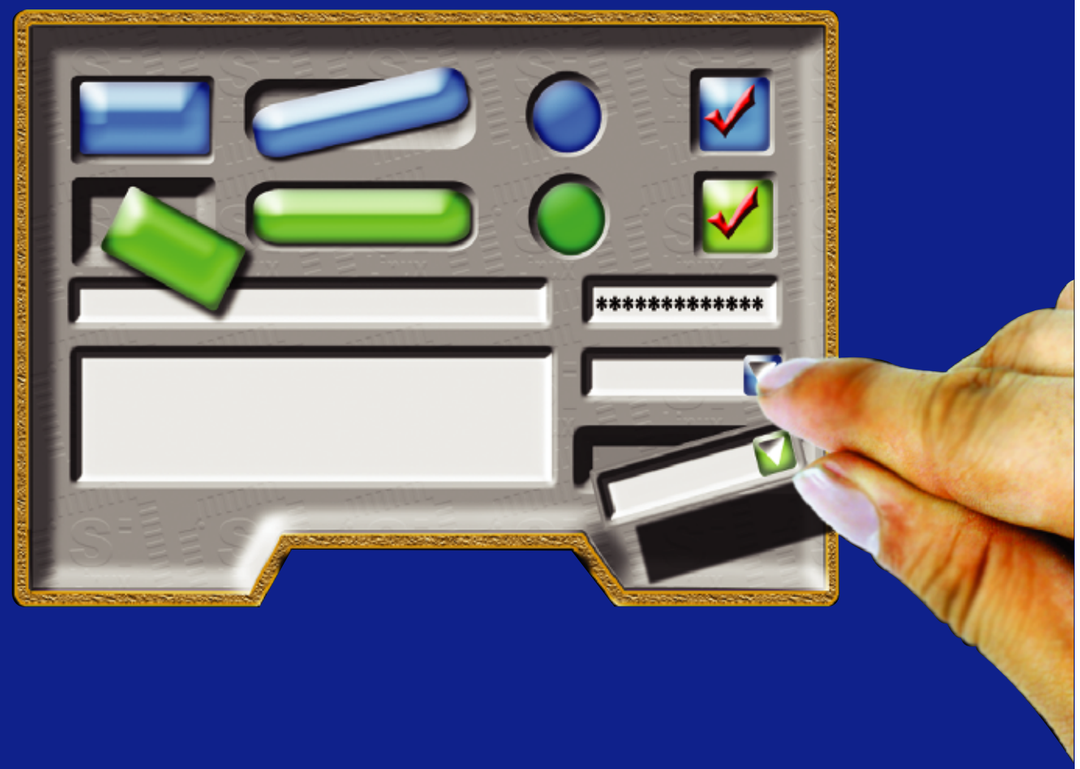
Silicon Linux

組込み向け PlusG
GUIツールキット

組込み向けGUIツールキット

+G

[PLUS G:]



GUIアプリを思いのままに

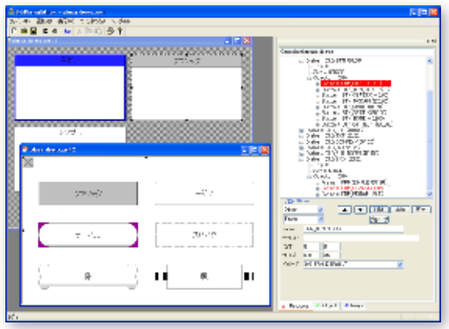
www.si-linux.co.jp

組込み向けグラフィックライブラリ＆GUIツールキット

PlusGは組込みLinuxでお使いいただけるグラフィックライブラリ＆GUIツールキットです。X Windowを使わずに、ウィンドウやボタンを使用するイベントドリブン型（ハードウェア／ソフトウェアから通知されるイベントに応じて処理を行なう方式）GUIプログラムを作成することが可能です。自作画像からボタン、エディットボックス、フレームなどのオブジェクトが簡単に作成できます。作成したオブジェクトを配置するPlusG付属の専用エディタは配置情報ファイルをCPPソースファイルにコンバートします。書き出されたスケルトンソースのトリガ関数（ボタンクリック、タイマーなど）に任意のアクション、ページ遷移などを書き加えコンパイルすればGUIアプリケーションの完成です。

- プルダウンメニュー
- エディットボックス
- リスト表示
- チェックボックス
- 画像表示
- ウィンドウ

- フレーム
- ボタン
- ラジオボタン
- テキスト
- アイコン
- タブページ



開発手順

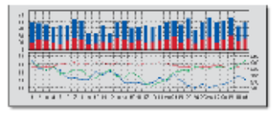
ボタン・エディットボックス・フレームなどの画像を作成
▼
専用エディタで登録・配置
▼
CPP スケルトン ソースコード出力
▼
自動生成されたボタンクリック、タイマーなどの
イベント関数へ必要処理をコーディング
▼
ビルド

安心サポート

お客様のアプリケーションに合わせたサンプルプログラム作成サポート付きですので、タッチパネル、音声・効果音、H/Wスイッチ、JOGダイヤルなど、外部機器との連携も豊富な組み込み経験をもったSiliconLinuxが自信をもってサポートします。

with Graph

PlusGにグラフ表示機能「withGraph」オプションを追加すればグラフも描けます。PlusDと組み合わせればデータベースからのグラフ表示も簡単にできます。



導入キット

SH4Linuxボード、TFT液晶、タッチパネル、ハーネス、電源、導入マニュアルまで全て揃えた「タッチパネル液晶付き GUIアプリ開発キット」を導入すれば今日から開発が開始できます。

開発ライセンス

PlusGのライセンスは、開発プロジェクト単位になっており、開発者の人数、使用するマシン数に制限はありません。もちろんランタイムライセンスもないので出荷台数を気にする必要もありません。

お使いのLinuxで

+Gは、Silicon Linux OS(i386、ARM、SH4)の他、Redhatをはじめとした様々なLinuxでご活用いただけます。

開発・製造
シリコンリナックス株式会社
http://www.si-linux.co.jp
〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-33福昌ビル4F
TEL (052)219-4277 FAX (052)219-4588